

やる気いっぱい 笑顔いっぱい 元気いっぱい
かがやく山内西の子

山内西小 HP: <https://www.education.saga.jp/hp/yamauchinishi-e/>

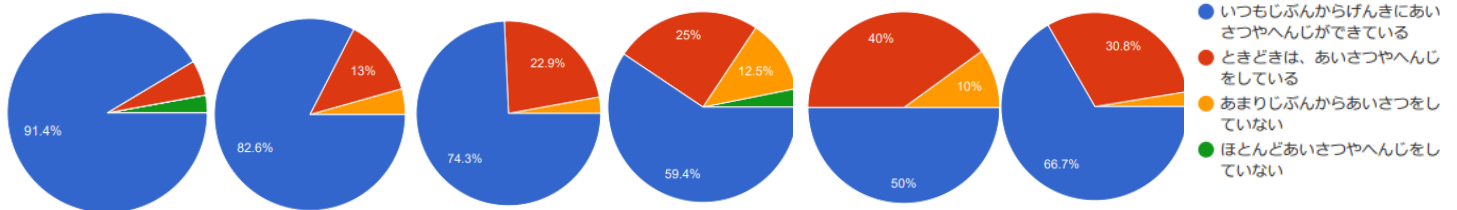


武雄市立山内西小学校
 学校だより 9号
 令和7年7月18日発行
 文責：校長 松尾 寛

子ども達、日々、成長し、**3つのえがお貯金が増えています！**

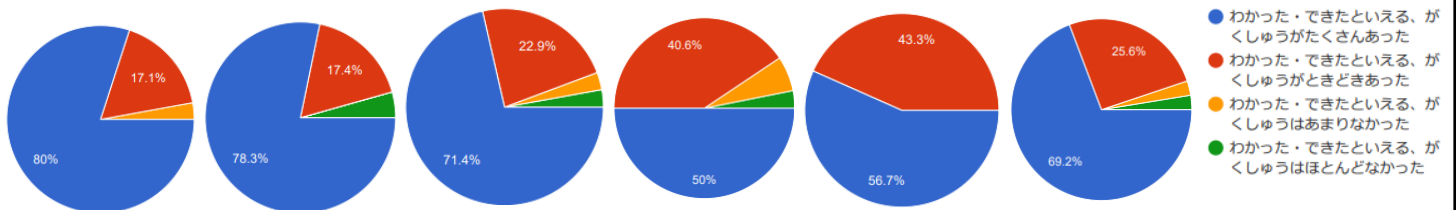
夏休みを目前にして、今日、全校朝会を行いました。校長の話の中で、地域の方々から、子どもたちのあいさつが元気よく、自分からできる子が増えているとお声が寄せられていることを伝えました。その上で、これまでの子どもたちの**3つのえがお**について、アンケート調査を行った結果を提示しました。結果は、以下の通りです。

質問1：あなたは、今の学年になって、笑顔であいさつや返事をしていますか。



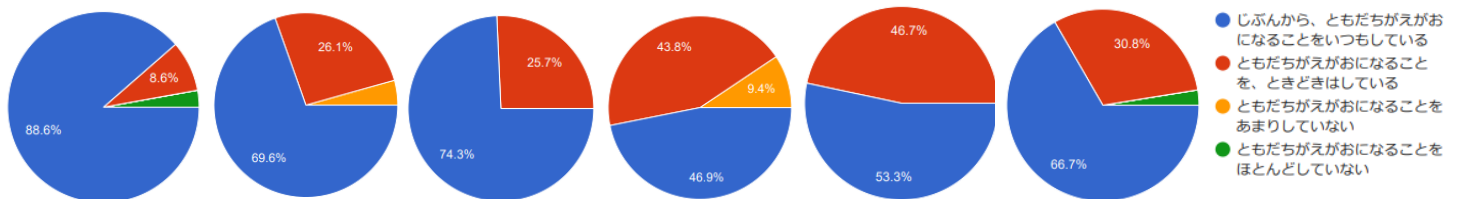
左から、1・2・3・4・5・6年生です。どの学年も、いつも自分から元気に挨拶ができる子どもたちが増えています。

質問2：あなたは、今の学年になってわかった・できたと笑顔になったことがありますか。



左から、1～6年生です。それぞれの学年で日々、子どもたちが分かった!できた!と言える学びをめざしています。

質問3：あなたは、今の学年になって、友だちが笑顔になることをしましたか。



左から、1～6年生です。これからも、子どもたち同士が相手を思いやる言動ができるよう、取り組んでいきます。

以上の結果は、7月中旬までの子どもたちによる振り返りです。これが、11月下旬、2月下旬に再び、アンケートを行い、より良い変容が見られるよう全校で取り組んでいきます。今日の全校朝会では、友だちが笑顔になるように、何をしたかを、えがおコインに書きました。それについては、夏休み明けの学校だよりで紹介する予定です。また、夏休みに向けて、子どもたちには、以下の3つのことに挑戦することを促しました。

- ① 地域の方々や知り合いの人に会った時に、自分から元気よく挨拶をして、褒められるくらい、あいさつ名人をめざしましょう。
- ② 朝10時まではしっかりと学習に取り組み、これまで学んだことの復習をしましょう。
- ③ 家の人や友だちが嬉しくなるようなお手伝いや遊びを積極的にしよう。

これまで学校で取り組んできたことを、自分で出来るかを試す絶好の機会だと伝えていきます。33日間の夏休みが、お子さんにとって充実したものになるよう宜しくお願いします。

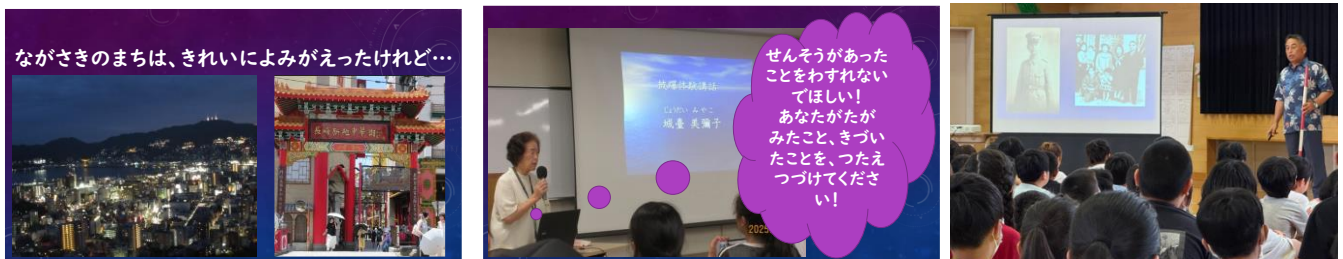
全校で、平和集会を行い、子どもたちが平和について考えました！

7月16日に、平和集会を行いました。今年は、日本での戦争が終わってから80年目の節目に当たります。6年生が長崎への修学旅行で学んだことを、1～5年生に教室で写真等を見せながら伝えました。長崎市に昭和20年(1945年)8月9日午前11時2分に投下された原子爆弾によって、街が焼け野原となり、7万4千人もの命が失われたことを伝えました。原爆資料館で見たことや、平和の語り部の方から聞いたことを交え、戦争の恐ろしさと犠牲になった人々の苦しみを下級生とともに共感していました。



6年生が各教室で修学旅行で学んだ平和の大切さを話し、5年生が来年度への心の準備をしていました。

その後、場所を体育館に移し、犠牲者への黙とうと歌「あおいそら」を歌いました。これからの日本や世界の平和を担っていく子どもたちに、私は世界の平和を創っていくには、一人ひとりが自分の目で見たり人から聞いたり本で読んだりした事実をもとに、正しい判断ができる大人に育ってほしいと願っています。長崎、広島だけでなく、沖縄での悲劇を事実に基づいて伝えました。沖縄から長崎に向かっていった学童疎開船「対馬丸」や、九州から台湾に向かっていった貨客船「高千穂丸」が沈没したことを話しました。私の祖父が台湾で再会を待つ息子を目の前で失った事実を話しました。長崎や広島、沖縄が復興し見違えるように蘇った反面、今なお戦争の苦しみを背負っている人々が居ること、戦勝国と敗戦国に関わらず双方が戦争下において相手に多大な苦しみを与えてきたこと、現在、世界各地で起こっている紛争によって、憎しみという負の連鎖を招いていること等々を校長として話しました。



美しい街に蘇った長崎市だが、語り部の方が話された戦争を忘れないように私の祖父の話をしました。

最後に、4年生の浦川みこさんが、七夕の願い「世界中の人たちが一日一日、平和でえがおいっぱいになりますように。」を書いた短冊を紹介しました。自分のことだけではなく、世界中の人たちの平和を願う、みこさんの気持ちが素晴らしいと思います。子どもたちが、これから成長していく中で、色々な事実を知り、何が正しいかを判断できるよう、平和学習を続けていきます。

西部教育事務所や市教育委員会の方々に参観して頂きました！

7月11日(金)に16名の方々が、子ども達の学びや教職員の指導や支援を観に来られました。分校での少人数ながらも一人ひとりの子ども達が集中して学んでいる様子や、本校の子ども達がそれぞれの学びの中で「わかった!できた!」とえがおを見せる場面を観て頂きました。また、教職員の授業づくりや指導方法について貴重なご指導をいただきました。今後、更に子どもたちの素晴らしい姿をめざしていきます。学校が取り組んでいる「3つのえがお」が達成できるよう前進していきます。



1年生の音楽、3年生の算数、5年生の体育、なかよし学級の自立活動などなど、全学級を観られました。